第16回　日本読書療法学会勉強会

「読書療法実践ガイドを読む　Ⅳ」

日本読書療法学会会長　寺田　真理子

2014年11月30日（日）　14:00～16:00

本日の内容

読書療法実践ガイドの内容

第3部：読書療法家

9. 読書療法セッションを容易にする戦略

第4部：参加者

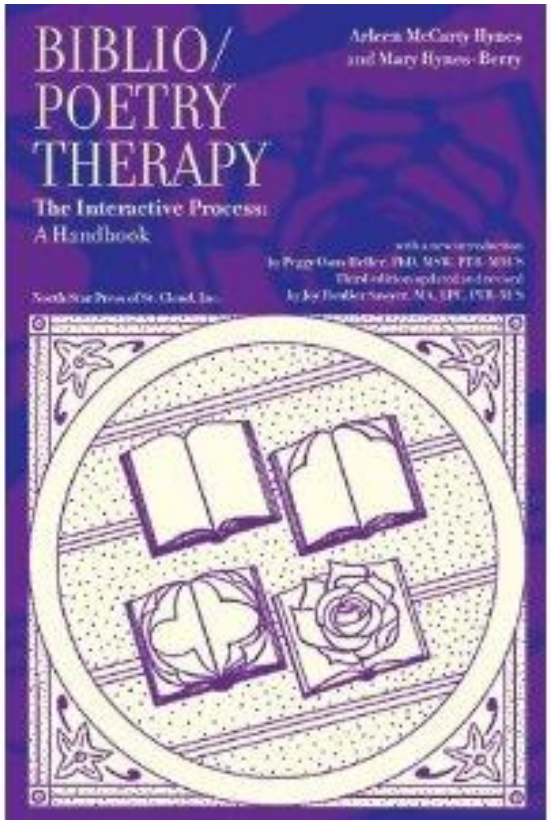
11. 参加者の役割の評価

12. 読書療法における集団力学

BIBLIO/POETRY THERAPY
The Interactive Process: A Handbook

初版：1986年

第3版：2012年



第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

臨床の場面の事例・・・「変化」がテーマ

“The Ordeal of Change”

・・・変化への恐れ、嫌悪

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

読書療法家が選択した素材を紹介する基本モデル

円形の配置・・・結束、交流

読書療法家による音読

自由、非指示的なディスカッションの開始

テーマの継続

参加者による音読

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

視聴覚素材を利用する応用モデル

対話の妨げとならないような配慮

一部を利用する際に必要な説明

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

アイスブレイクや補足資料を利用する応用モデル

アイスブレイク・・・自己紹介、禅

補足資料・・・視覚素材

実物教材

聴覚素材

アート素材

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

参加者による選択

- **十分な選択肢の用意**
- **選択した作品の音読**
- **敬意を持った認知**
- **作品への過度の愛着**

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

セッション時間外での選択

事前に選択

コピーの用意

選択した理由の説明に焦点

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

対話への介入

非指示的に反応を促す

非言語のファシリテーション

指示的なファシリテーションとその特徴

対話の焦点の方向性を変える

終了

第3部：読書療法家
９．読書療法セッションを容易にする戦略

ワーク

あなたのおすすめのアイスブレイクは？

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

**DV被害者向けに読書療法を行う
ソーシャルワーカーの事例**

記録の重要性

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

参加者の役割の自覚・・・自身の成長に寄与

作業支援機能

説明機能・・・情報検索、情報提供

明確化、詳細説明

表現機能・・・率先、整理、方向づけ

要約、意見表明

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

対話における非生産的役割

- 妨害や抵抗
- 攻撃
- 認知要求（承認欲求）
- 支配
- 特別な関心
- 内向

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

- 参加者の役割の評価
  - 目標と観察可能な態度
    - 画一的な基準ではなく個別の進捗
    - 一貫した記録管理が必須
  - グループ機能
  - 反応パターン

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

反応パターン

発達段階/臨床の参加者の評価

対話・・・参加の頻度、関与の度合い

対話における役割の引き受け

反応の性格（自己理解）

社会的交流・・・他者との関係

読書療法家との関係

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

反応パターン

低機能な臨床の参加者の評価

参加者の一般的特徴

・・・態度、身なり、時間、集中力

読書療法に対する一般的態度

・・・参加、身体的反応、素材への反応、

反応の特徴

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

反応パターン

低機能な臨床の参加者の評価

社会的交流・・・他者との関係

読書療法家との関係

適応評価・・・対応能力、現実見当識

自尊心

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

反応パターン

低機能な臨床の参加者の評価

セッションでの参加者の反応

・・・セッションでの自己評価、対人評価

ファシリテーターの参加者評価

・・・検討事項（読書療法の継続）

決定（終了）

第4部：参加者
11. 参加者の役割の評価

個人の強み分析

リストを参照

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

長期にわたる読書療法の事例

T.S.エリオット『四つの四重奏』

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団プロセスとしての読書療法

集団のメリット

集団の雰囲気・・・結束と受容、対人意識

素材自体の力、中立性

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団の対話を通じての自己理解

感情の普遍性、新鮮な洞察

現実検討　ex. “Butterfly”

モデルの提供

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団の段階に特徴的な力学

初期のミーティング

初回ミーティング

初期の重要問題

素材の選択　“The Red Balloon”

“Look, See” 俳句、童謡

恐ろしいテーマの回避

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団の段階に特徴的な力学

- **成熟した集団**
  - **最も生産的な時期**
  - **個々のニーズの探求**
  - **力量があっても到達困難**
  - **社交に堕す可能性**

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団の段階に特徴的な力学

終了

臨床の場合と発達段階の場合

最終回の準備

見捨てられ感への対応

食事会

終わりと始まりをテーマにした素材

第4部：参加者
12. 読書療法における集団力学

集団の段階に特徴的な力学

脱落

性格、スタイル

素材の性質

対話の困難性

不満・・・内容、人間関係

第17回　日本読書療法学会勉強会

テーマ:「孤独」についての選書
日時:2015年1月25日(日)　14:00~16:00
会場:Creator’s District 901

ご参加ありがとうございました！